

知事コメント

(一般国道8号 入善黒部バイパス (バイパス区間) の4車線化着手について) [令和3年12月21日]

令和3年12月21日

富山県知事 新田 八朗

12月20日、国土交通省から、令和3年度補正予算配分についての発表があり、暫定2車線となっている一般国道8号 入善黒部バイパス事業について、「バイパス区間の4車線化に向けて」設計を推進することが示されました。

県では、これまで時機をとらえて、国土交通省をはじめ関係方面に、関係市町と協力しながら要望してきたものであり、今回、バイパス区間の4車線化着手が決定されたことは、誠に喜ばしく思っています。国会議員や県議会議員の皆様をはじめ、ご尽力、ご協力いただいた方々に、あらためて感謝申し上げます。

入善黒部バイパスが4車線で整備されることで、国道8号の渋滞緩和や交通事故削減に大きな効果が期待されるだけでなく、県東部をはじめ本県の経済及び産業の活性化に大きく寄与するものと期待しております。

また、強靱な国土づくりと地方創生を実現させるためにも、その礎となる本道路の整備が不可欠であり、入善町地内の4車線拡幅区間とともに、このバイパス区間についても一日も早く4車線化が完成するよう、引き続き国土交通省をはじめ関係方面に、整備促進を強く働きかけてまいります。

(担当：道路課 TEL：076-444-3319)